

公募型共同研究の取り組みについて

愛知県産業技術研究所は、地域産業に密着した技術支援機関として、中小企業の技術開発力の向上を支援するために研究開発、技術指導、依頼試験などを実施しています。

研究開発では、業界や中小企業の抱える技術課題、さらには、ナノテクノロジー、環境、情報通信などの分野の研究開発を積極的に取り組んでいます。

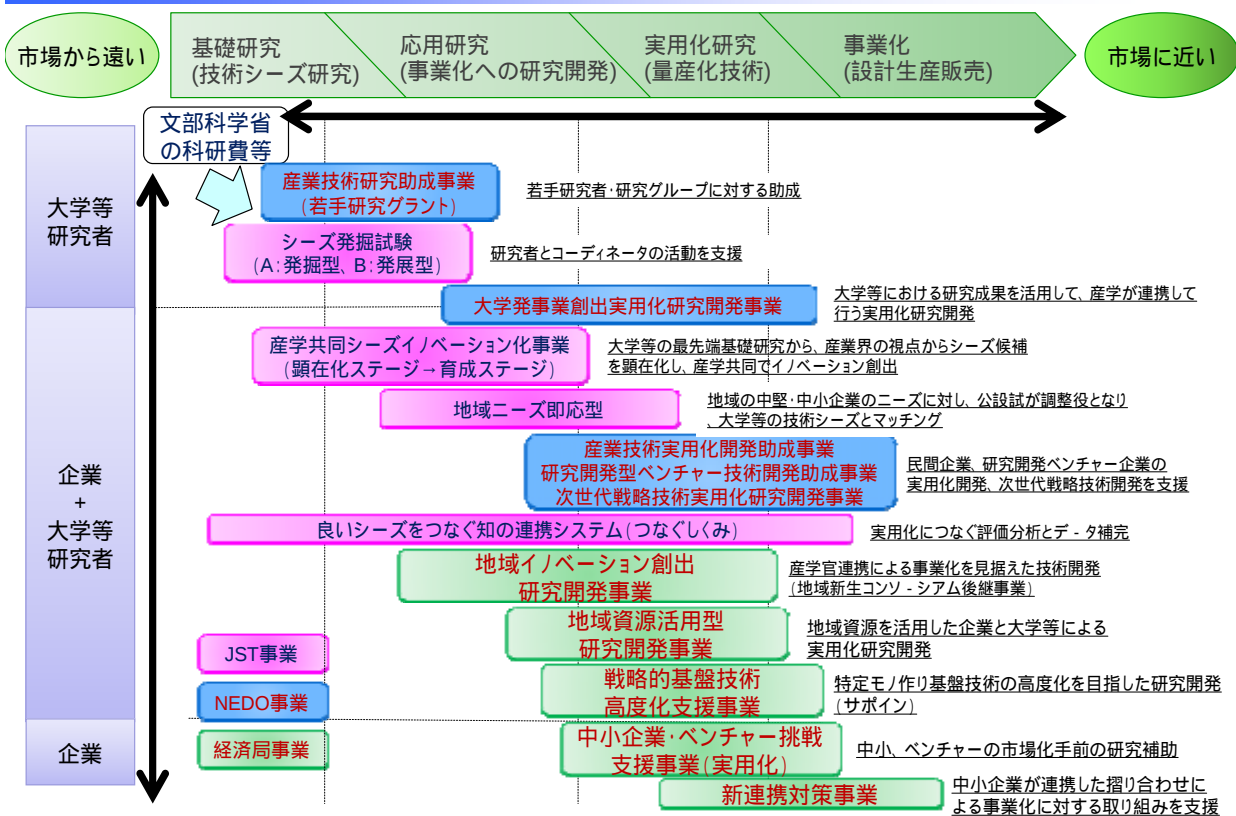
また、最近の産業構造の著しい変化や、高度化する技術ニーズに対応するため、「地域イノベーション創出研究開発事業(中部経済産業局)」、「地域イノベーション創出総合支援事業(独立行政法人科学技術振興機構)」などの国等が広く研究開発課題を募る公募型の共同研究資金制度に、中小企業、大学等

と共同で応募してきたところです。

当研究所では、これまで「切りくず吸引工具の開発」、「再生原料を100%使用した不焼成保水建材の開発」、「紫黒米を利用したみりんと米酢の開発」などをテーマとして、中小企業、大学等との共同研究を数多く行ってきました。今年度も「地域イノベーション創出研究開発事業」などに中小企業、大学等と共同で応募し、22テーマ採択(21年2月末現在)され、共同研究を実施しています。

今後も一層、中小企業等との共同研究に取り組んでいきますので、新商品開発・技術開発を実施していかれる際には、当研究所と連携の上、公募型の共同研究資金制度をご活用くださるようお願いいたします。

研究開発関連事業



出典：中部経済産業局（平成20年度）

統括研究員 村上 義一 (0566-24-1841)

担当分野：環境、エネルギー